

# 意見交換

## 1 交流人口拡大に向けた県内市町村の連携について

- (1) 陸前高田市説明資料・・・・・・・・・・ p. 1
- (2) 宮古市説明資料・・・・・・・・・・ p. 9
- (3) 岩手県（商工労働観光部）説明資料・・・・・・・・ p. 13
- (4) 岩手県（県土整備部）説明資料・・・・・・・・ p. 17

## 2 若者の地元定着に向けた就労促進について

- (1) 田野畑村説明資料・・・・・・・・・・ p. 21
- (2) 岩手県（商工労働観光部）説明資料・・・・・・・・ p. 23



# 平成30年度県市町村連携推進会議

「交流人口拡大に向けた県内市町村の連携について」

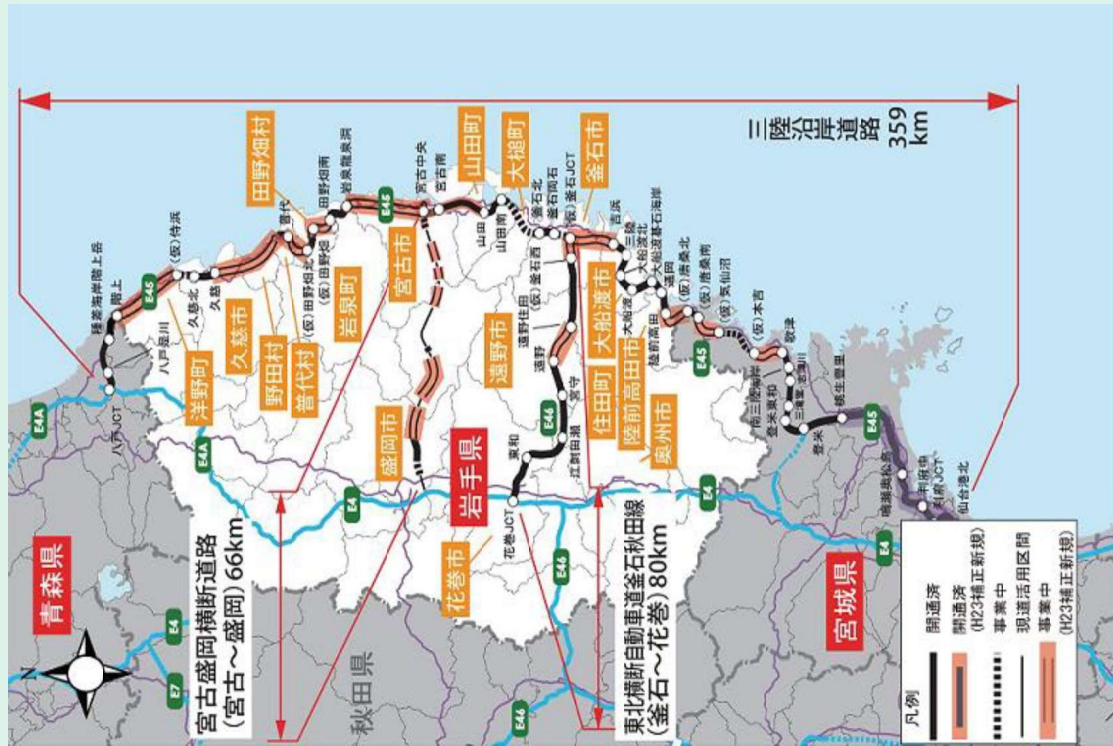


陸前高田市

期日：平成30年7月23日

会場：サンセール盛岡

# 交流人口拡大に向けた県内市町村の連携について



三陸沿岸道路「唐桑高田道路」  
平成30年7月28日供用開始



# 交流人口拡大に向けた県内市町村の連携について

## 高田松原津波復興祈念公園





# 交流人口拡大に向けた県内市町村の連携について

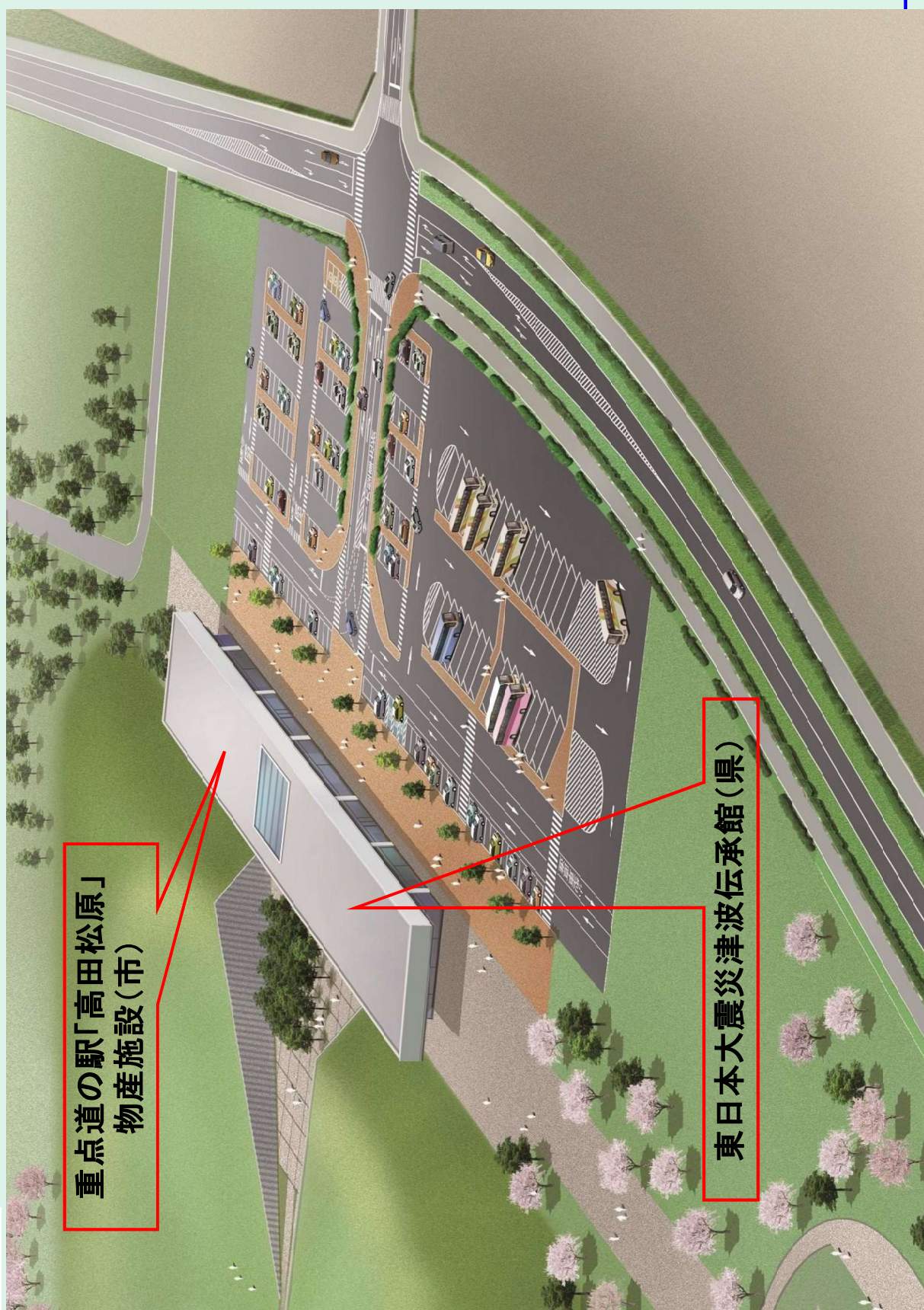
## 国営追悼・祈念施設

## 重点道の駅「高田松原」





## 交流人口拡大に向けた県内市町村の連携について



重点道の駅「高田松原」  
物産施設（市）

東日本大震災津波伝承館（県）



# 交流人口拡大に向けた県内市町村の連携について

震災津波伝承施設（仮称）は、高田松原津波復興祈念公園内に設置されます。本施設は、犠牲者への追悼と記憶の甦り、震災の記憶と教訓、復興への強い意志を発信するために、国と岩手県、そして盛岡市との連携のもと計画が進められている「高田松原津波復興祈念公園」内に設置されます。



## いのちを守り、海と大地と共に生きる ～二度と東日本大震災津波の悲しみを繰り返さないために～

施設のテーマ

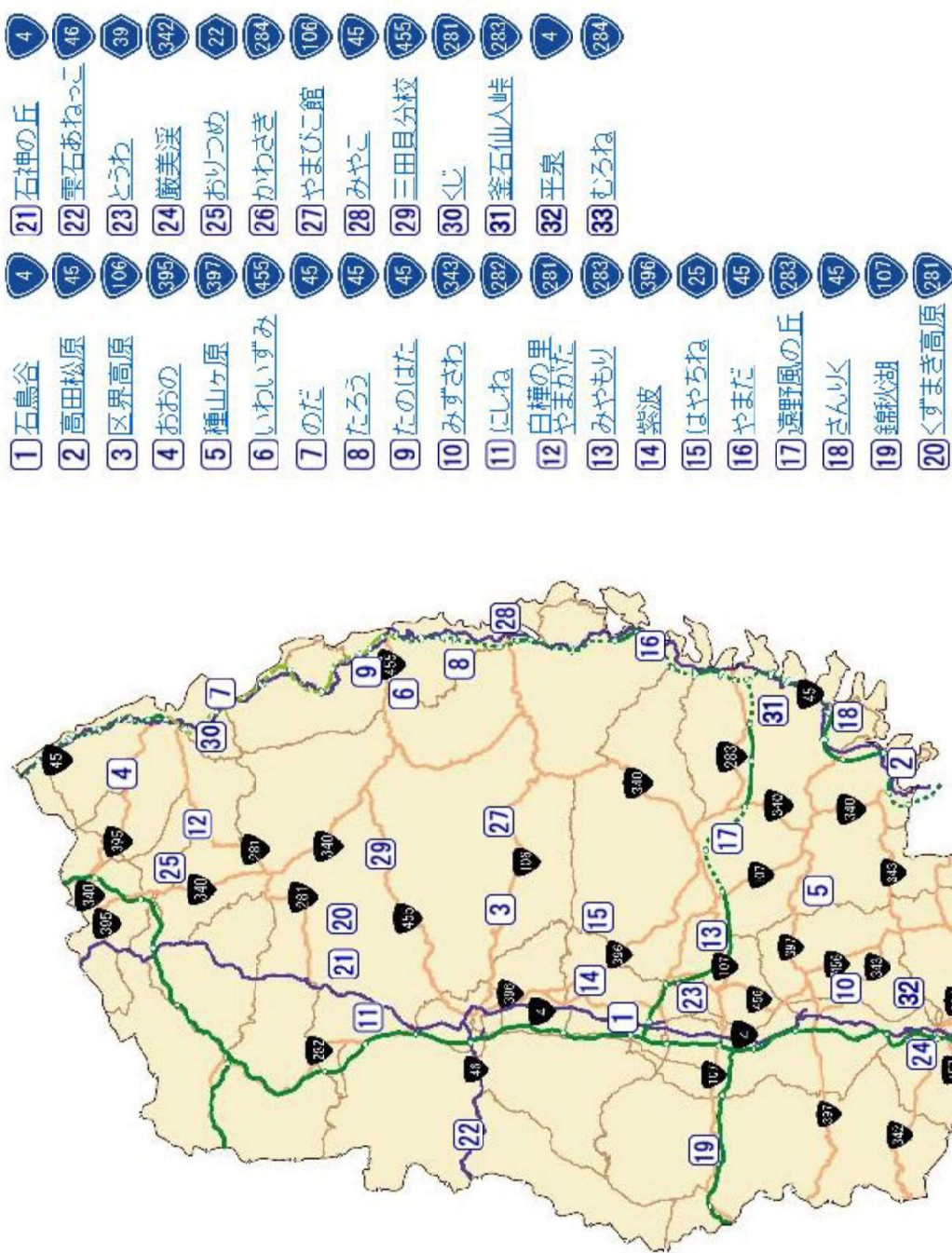
東日本大震災津波の事実と教訓の  
世界として未来への伝承  
東日本大震災津波の事実と教訓が二度  
と繰り返されないために、その事実と教訓を  
しっかりと記憶し、世界として未来へ継承。  
復興に立ち上がる姿と感謝の発信  
被災地からの、復興に向けて立ち上がる、  
力強く進む姿と、国内外が寄せられたあ  
なたの支援に対する感謝の心を発信。  
屋外の震災遺構等を  
震災被害の実物展示として活用  
高田松原津波復興祈念公園内に遺される、  
多様な震災遺構を、震災津波の事実と教訓  
を伝える実物展示として積極的に活用。





# 交流人口拡大に向けた県内市町村の連携について

## 岩手県の「道の駅」







## 平成 29 年度 宮古市のインバウンド現況について

### ■ 日本（訪日客数）

西暦	2013	2014	2015	2016	2017
訪日外客	10,363,904	13,413,467	19,737,409	24,039,700	28,691,073
伸び率	24.0%増	29.4%増	47.1%増	21.8%増	19.3%増

・ 2020 年の訪日外客目標数は 4,000 万人としている。

### ■ 東北（宿泊者数）

西暦	2013	2014	2015	2016	2017
訪日外客	288,760	354,250	525,640	648,430	945,560
伸び率	23.9%増	22.7%増	48.4%増	23.3%増	45.8%増

・ 東北の訪日外客数は、全体の 3.3%程度である。

### ■ 岩手（宿泊者数）

西暦	2013	2014	2015	2016	2017
訪日外客	61,330	73,220	99,360	125,330	189,070
伸び率	43.3%増	19.4%増	35.7%増	26.1%増	50.9%増

・ 岩手の訪日外客数は、東北全体の 20%程度である。

（青森県⇒宮城県⇒岩手県⇒山形県⇒福島県⇒秋田県）

- ・ 青森県の伸び率が大きく、平成 29 年に東北第一位の訪日外客数となった。
- ・ その要因としては青森空港の国際化（中国、韓国）による冬季訪日外客の増加と大型クルーズ客船の誘致が大きく寄与している。

### ■ 宮古（宿泊者数）

	韓国	中国	香港	台湾	米国	加国	英国	独国	仏国	シンガポール	タイ	豪国	その他	計
H25	36	75	3	18	26	5	5	4	8	5	7	1	403	596
H26	30	41	0	70	71	2	4	17	3	4	0	19	89	350
H27	19	77	8	10	110	5	6	5	9	3	13	10	1,062	1,337
H28	50	68	25	150	42	7	0	17	5	0	10	3	817	1,194
H29	41	190	14	1,158	104	10	17	50	13	19	214	22	744	2,596

- ・ 宮古市においては、台湾からの観光客数が最も多く、その要因としては、台湾⇒花巻チャーター便の就航による、花巻からの団体客の来訪、また、積極的な台湾向けプロモーションの実施の効果と思われる。

## 平成29年度 宮古市インバウンド誘致施策

### ■ 宮古市

#### ○多言語観光パンフレット作成

「私を宮古に連れてって」：英字 5,000 部、繁体字 10,000 部

「三陸復興国立公園」：英字 5,000 部、繁体字 5,000

「宮古まるごと体験ガイドブック」：英字 1,000 部

#### ○三陸ジオパーク多言語看板の設置

多言語化した観光案内看板を設置／13基（英語、繁体字、簡体字、韓国語）

#### ○インバウンドセミナー等開催業務（宮古市国際交流協会へ業務委託）

##### ▶ 外国人観光客おもてなしセミナー

前期：平成29年6月6日～8月8日 計10回 参加者数254名

後期：平成29年12月19日～平成30年2月27日 計10回

参加者数177名 / 参加者総数 431名

##### ▶ インバウンドセミナー

第1回：平成29年8月21日 / 参加者数84名

「インバウンド到来時代～観光案内所からの視点～」

TIC TOKYO 統括マネージャー兼森トラスト・ホテルズ&  
リゾーツ(株)関連事業部部長代理 小澤 敏弘 氏

「岩手のインバウンドの現状と課題」

岩手県国際交流協会外国人相談専門員兼岩手大学非常勤講  
師 呉慧敏 氏

第2回：平成29年12月21日 / 参加者数90名

「外国客船の受入について～仙台港での事例ほか～」

（一社）東北経済連合会地域政策部長 菅原 秀徳 氏

「外国人観光客へのおもてなし～クルーズ船乗客をターゲット  
に～」

第3回：平成30年3月2日 / 参加者数42名

「台湾国際旅行博への出展について」

宮古市国際交流協会 事務局長 松浦 宏隆

「宮古港における外国クルーズ客船の受入について」

宮古市観光港湾課港湾振興室 主査 竹原 和彦

「指さしシートを使ってみよう！」《ワークショップ》

宮古市国際交流協会 事務局員 小向 博子



## ■ 宮古市国際交流協会

- ・外国人観光客用「指差しシート」・「クレジットカード可否表示シート」の作成及び配布／約200店舗
  - ・スターレジェンド寄港時の通訳スタッフ、ボランティア配置及び運営  
学生ボランティア：85名 通訳スタッフ：22名
  - ・病院用、用語集の作成、配布  
市内個人病院全箇所へ配布
  - ・東京スカイツリー「観光PRコーナー」への出展及びアンケート調査  
外国人来訪者サンプル数：200
  - ・宮古駅前観光案内所における外国人観光案内所（カテゴリー2）の運営  
JNTO 認定外国人観光案内所として認定
- ※岩手県の全17箇所でカテゴリー2は4箇所のみであり、沿岸市町村では唯一となる。

## ■ 宮古観光文化交流協会

- ・台湾旅行博への出展及び台湾旅行会社訪問活動  
【ITF2017 台北国際旅行博】：平成29年10月27日～30日  
台北市世界貿易センター / 来場者数366,976人  
【だいすきとうほく日本東北遊楽日】：平成29年12月8日～10日  
崙山 1914 文化創意区産業園區 / 来場者数124,926人

## 平成30年度以降 外国船の寄港予定について

年月日	入港	出航	船名	乗客定員
2018/05/06(日)	07:00	16:00	スターレジェンド	212
2018/09/24(月)	12:00	18:00	スターレジェンド	212
2019/04/25(木)	09:00	18:00	ダイヤモンド・プリンセス	2,706





# 県市町村連携推進会議

## テーマ①

### 交流人口拡大に向けた 県内市町村の連携について

平成30年7月23日

岩手県 商工労働観光部

## いわて観光キャンペーン推進協議会の概要

## 1 協議会の概要

平成 24 年 4 月～6 月に実施した、デスティネーションキャンペーン（以下「DC」という。）を展開する際に組織した「いわてデスティネーションキャンペーン推進協議会」を引き継ぎ、県や県内全市町村、観光・商工関係団体、交通事業者、報道機関、金融機関などで構成し、オール岩手で広域観光の周遊の促進による誘客拡大に取り組む組織であること。

※ DC：JR グループ全 6 社と全国の旅行会社、観光関係団体や協賛企業が一体となって実施する国内最大規模の観光キャンペーン

## (1) 目的（いわて観光キャンペーン推進協議会規約 第 2 条）

協議会は、本県への誘客の拡大を図るための観光キャンペーンの実施及びこれに向けた取組を通じて、観光に関わる事業者や各産業界と県、市町村が相互に連携し、本県の豊富な観光資源を全国に向けて集中的に情報発信することにより交流人口の拡大を図るとともに、観光産業の振興と持続可能な観光地づくりを通じた地域の活性化を促進することを目的とする。

## (2) 実施事業の内容（いわて観光キャンペーン推進協議会規約 第 3 条）

- ア 観光素材の企画・開発、磨き上げに関する事業
- イ 観光客の受入態勢の整備に関する事業
- ウ 観光情報の収集、情報発信に関する事業
- エ 各種イベントの企画・実施に関する事業
- オ 交流人口の拡大促進に関する事業
- カ その他、目的の達成のために必要な事業

## 2 平成 30 年度における事業概要

## (1) 観光キャンペーンの実施

ア いわて三陸復興・絆観光キャンペーンの実施（5/19～8/26）

※ 詳細は別添のとおり

イ JR 東日本の「行くぜ、東北。冬のごほうび」と連携した観光キャンペーンの実施（H30.12～H31.3）

## (2) 宣伝誘客活動の推進

ア 橋野鉄鉱山における AR アプリの活用（県事業）

イ プラチナ観光ルートの創設に向けた橋野鉄鉱山と寝台特急カシオペアを組み合わせた高付加価値モニターツアーの実施 など

ウ 世界遺産や宮古・室蘭フェリー航路利用等をコースに含むバスツアーの造成支援

## (3) 受入態勢の強化

ア 県内の旅館・ホテル業に従事する若手社員を対象に観光人材育成研修会の実施

イ 手ぶら観光サービス（手荷物発送、一時預かりサービス）の支援

ウ 協議会に設置したDMO推進部会による市町村のDMO設立の支援や観光地域づくりの推進

# 「いわて三陸復興・絆・観光キャンペーン」の展開内容

資料 2

## キャンペーンの取組方針

### 目的

東北絆まつり2018盛岡の開催（6/2～3）、宮古・室蘭間のフェリー就航（6/22）のチャンスを生かすとともに、平成31年のJR東日本の重点販売地域の指定による誘客キャンペーンの実施（4～6月）、三陸防災復興プロジェクト2019（6/1～8/7）、ラグビーワールドカップ2019™釜石開催（9～10月）につなげるブレキャンペーンとして展開し、沿岸地域をはじめとした全県周遊と滞在型観光を促進する。

### 期間

平成30年5月19日（土）～8月26日（日）

### テーマ

いわてと全国・世界を「つなぐ」（三陸と内陸を「つなぐ」）

## いわてと全国・世界を「つなぐ」取組の展開！

### 1 東北絆まつり2018盛岡における観光PR（6/2～3）

市町村と連携し、本県各地の郷土芸能や歴史文化の魅力発信を図るとともに、三陸防災復興プロジェクト2019やラグビーワールドカップ2019™釜石開催に向けての観光PRなどを実施。

### 2 宮古・室蘭間フェリー就航PRの展開

就航直前から就航スタートに合わせたPRの実施。

- 本県キャンペーンオープニングイベントでのPR（5/19）
- 東北絆まつり2018盛岡でのPR（6/2～3）
- 直前イベントの実施（5月～6月で調整中）
- 就航前北海道キャラバンの実施（5月～6月で調整中）
- 県内機運醸成のためのキャラバン等の実施（5月～6月で調整中）

また、フェリー就航を契機とし、更なる交流の促進が期待される北海道の地元メディアを活用したPR等を実施。

### 3 首都圏における観光PR

JR上野駅で開催される「三陸産直市」（5月下旬）をはじめ、首都圏で開催されるイベントに出展。

### 4 全県を周遊するバスツアー等の運行支援

全県周遊を目的として、旅行会社が企画するバスツアーの運行を支援。

- 三陸を周遊！：定期観光バスツアー、日帰りバスツアー、宿泊バスツアー

- 世界遺産を周遊！：世界遺産周遊バスツアー

- 海外から岩手へ！：外国人観光客バスツアー

### 5 県事業と連動したインバウンド拡大の取組

ラグビーワールドカップ2019™釜石開催などに向け、県事業と連携した招請事業等の実施を通じ、海外からの本県の誘客を促進。

いわて花巻空港への国際チャーター便運行、国際定期便誘致と連動した県内宿泊・周遊を促進するキャンペーンの展開。

## キャンペーン関連イベント等の実施！

### 1 三陸鉄道を活用したイベントの開催

三陸鉄道の一貫経営や三陸防災復興プロジェクト2019の開催に向けて、三陸鉄道の企画列車の運行などと連携したイベントを実施。（想定する取組例）

- フェリー就航に合わせた企画列車（食、サイクル、ジオ、トレッキング等）の運行等
- JR車両と三陸鉄道車両の相互乗入れ（8/3～6、8/10～13 盛岡発→久慈着及び久慈発→盛岡着）

### 2 POKEMON with YOUと連携したイベントの実施（7/28～29）

宮古夏まつりに合わせて、POKEMON with YOU と連携したイベントを実施。（場所）宮古駅前及び末広町商店街、JR山田線

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

（内容）ポケモンを活用した宮古夏まつりとのコラボイベント、JR山田線におけるポケモントレインの運行

## 効果的な宣伝を展開！

### 1 統一ビジュアルによる宣伝展開

統一ビジュアルによるキャンペーンポスターや、のぼり等を作成し、一体感のある宣伝を展開。

### 2 観光ガイドブックの発行

全県版ガイドブック及びエリアガイドブックを発行し、春夏の観光情報を発信。（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

（発行部数）全県版GB50,000部、エリアガイド160,000部

統一ビジュアルイメージ



### 3 首都圏の主要駅を中心とした広告掲出（5月下旬～6月）

JR主要駅及び都営地下鉄において、ポスターやデジタルサイネージ等により、本県の観光情報を発信。

### 4 パブリシティ広告を活用した宣伝展開（5月下旬）

旅行雑誌などのパブリシティ広告等を中心とした宣伝展開を実施。

## キャンペーンムードを醸成！

### 1 オープニングイベントの開催（5/19）

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

観光キャンペーンの開幕を県内外に周知し、沿岸地域をはじめとした全県の観光PRをするため、三陸鉄道、JR東日本、ラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委員会等と連携したオープニングイベントを開催。（会場）盛岡駅前港の広場（内容）キャンペーンスタートセレモニー、ステージイベント等

来る2019年の三陸防災復興プロジェクト2019やラグビーワールドカップ2019™釜石開催に向け、いわてと全国・世界を「つなぐ」をテーマにキャンペーンを展開



## 民間事業者の外国人観光客受入を支援する事業の実施

## 外国人観光客受入促進環境整備事業補助金

## 【対象事業者】

観光事業者、交通事業者、飲食店事業者で県内に所在し、かつ、外国人観光客を受け入れている又は受け入れる計画がある事業者

## 【対象事業】

1 ICT環境整備 (Wi-Fi等の無料公衆無線LANの整備、SIMカード自動販売機の整備)

2 外国表示の整備等

- ・ パンフレットやメニュー、ホームページの多言語化
  - ・ 海外カード決済の整備 (アプリペイ、Wechatpayを含む)
  - ・ 外貨両替機の整備、・ 免税店の整備 など
- 3 トイレ等の環境整備 (トイレの洋式化、客室の和洋式化)

## 【補助率】

補助金額：事業費の1/2 (一部上限額あり)

## 【平成29年度実績】

Wi-Fi等の整備：27件、外国時表示の整備等：21件、トイレ環境整備：15件

## 最寄り駅とスキー場を送迎するバスにWi-Fi整備



## 多言語電話翻訳コールセンター・多言語メール翻訳サービス

1 多言語電話翻訳コールセンター

【概要】店舗等に来店した外国人と店舗等スタッフにコールセンター通訳の介した通訳サービスを提供

【対応言語】英語、中国語 (簡体字・繁体字) 及び韓国語

【登録事業者】305社

【実績】77件 (平成29年度実績)

2 多言語メール翻訳サービス

【概要】宿泊事業者等からの依頼で外国人客からのメールを翻訳

【対応言語】英語、中国語 (簡体字・繁体字) 及び韓国語

【登録事業者】306社

【実績】150件 (平成29年度実績)



# 新たな交通ネットワークを活用した交流人口の拡大

県市町村連携推進会議資料  
2018年7月23日  
岩手県土整備部

## 《国の復興道路・復興支援道路の整備①》



高規格道路ネットワークの整備により、内陸～沿岸間、沿岸地域間の移動効率が大きく向上  
 → 新たな交通ネットワークを生かした物流の拡大や交流人口の拡大の大きなチャンス



宮古港フェリーターミナル



宮古港を発するシルバークイーン



ラグビーワールドカップ2019™

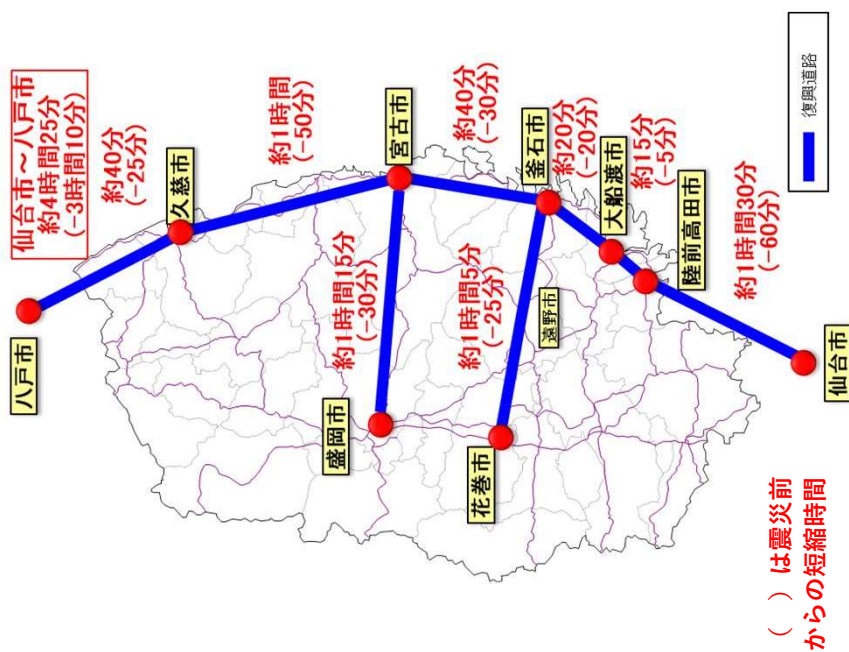
いわて花巻空港国際チャーター便

# 新たな交通ネットワークを活用した交流人口の拡大

県市町村連携推進会議資料  
2018年7月23日  
岩手県土木整備部

## 《国の復興道路・復興支援道路の整備②》

### ■復興道路等の整備と移動時間の変化



- ・各都市間の起終点は、各都市最寄りのICまたはJCTとした
- ・震災前の道路ネットワークはH23.1.1現在
- ・震災前の所要時間は、H22道路交通センサスより算出（データのない区間は規制速度等）
- ・復興道路整備区間は、道路構造に応じた速度（70,80,100km/h）により将来の所要時間を算出

### ■国の復興道路・復興支援道路の開通予定等

開通予定	路線	区間	延長
2018年度	三陸沿岸道路（唐桑高田道路）	(仮)唐桑北IC～陸前高田IC（うち岩手県内）	10.0km（8.0km）
	三陸沿岸道路（吉浜釜石道路）	吉浜IC～(仮)釜石JCT	14.0km
	三陸沿岸道路（釜石山田道路）	(仮)釜石JCT～釜石両石IC	5.6km
	三陸沿岸道路（釜石山田道路）	(仮)大槌IC～山田南IC	8.0km
	東北横断自動車道釜石秋田線（釜石道路）	(仮)釜石JCT～(仮)釜石西IC	6.0km
2019年度	東北横断自動車道釜石秋田線（遠野道路）	遠野住田IC～遠野IC	11.0km
	宮古盛岡横断道路（宮古西道路）	(仮)松山IC～(仮)根市IC	3.3km
	三陸沿岸道路（釜石山田道路）	釜石北IC～(仮)大槌IC	4.8km
	三陸沿岸道路（久慈北道路）	久慈北IC～(仮)侍浜IC	7.4km
	宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）	宮古市下川井地区	2.0km
2020年度	宮古盛岡横断道路（都南川目道路）	田の沢IC～手代森IC	3.4km
	三陸沿岸道路（宮古老道路）	宮古中央IC～田老真崎海岸IC	17.0km
	三陸沿岸道路（尾肝要普代道路）	(仮)田野畑北IC～普代村第11地割	8.0km
	三陸沿岸道路（洋野階上道路）	(仮)侍浜IC～階上IC（うち岩手県内）	23.0km（20.0km）
	宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）	宮古市藤原～(仮)松山IC	4.0km
計	宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）	宮古市墓目～腹帯地区	7.0km
	宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）	宮古市川井～箱石地区	7.0km
	宮古盛岡横断道路（区界道路）	宮古市区界～盛岡市築川	8.0km
		計（うち岩手県内）	149.5km（144.5km）
	三陸沿岸道路（野田久慈道路）	普代村第16地割～久慈IC	25.0km
未発表	三陸沿岸道路（田野畑道路）	(仮)田野畑南～尾肝要	6.0km
	宮古盛岡横断道路（平津戸松草道路）	宮古市平津戸・岩井～松草	7.0km



# 新たな交通ネットワークを活用した交流人口の拡大

県市町村連携推進会議資料  
2018年7月23日  
岩手県県土整備部

## 《宮古・室蘭フェリーの就航とクルーズ船の寄港》

宮古港～室蘭港を結ぶ岩手県初のフェリー航路が

6月22日（金）開設

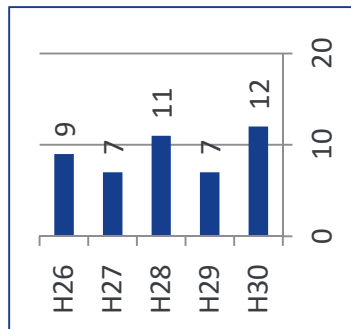
○事業者 川崎近海汽船株式会社

○運航時間

宮古 8:00発 → 室蘭 18:00着

室蘭 20:00発 → 宮古 翌6:00着（毎日運航）

## ■クルーズ船寄港回数



2019年4月寄港予定の  
ダイヤモンド・プリンセス



### <シルバークイーン>

総トン数：7,005 t

全長：134.0m

航海速度：20.7ノット

車両積載能力

トラック：69台  
(12m換算)

乗用車：20台

旅客定員：600名

## ■クルーズ客船の寄港スケジュール

寄港月	船名	総トン数	乗客定員	寄港先
2018.5	にっぽん丸	22,472t	524人	宮古港
2018.5	スター・レジェンド	9,975t	212人	宮古港
2018.5	ぱしふいっく びいなす	26,594t	620人	宮古港
2018.5	ぱしふいっく びいなす	26,594t	620人	大船渡港
2018.7	にっぽん丸	22,472t	524人	久慈港
2018.7	ぱしふいっく びいなす	26,594t	620人	宮古港
2018.9	にっぽん丸	22,472t	524人	大船渡港
2018.9	にっぽん丸	22,472t	524人	大船渡港
2018.9	スター・レジェンド	9,975t	212人	宮古港
2018.9	飛鳥II	50,142t	872人	大船渡港
2018.10	ぱしふいっく びいなす	26,594t	620人	大船渡港
2018.10	飛鳥II	50,142t	872人	大船渡港
2019.4	ダイヤモンド・プリンセス	115,875t	2,706人	宮古港

# 新たな交通ネットワークを活用した交流人口の拡大

県市町村連携推進会議資料  
2018年7月23日  
岩手県県土整備部

## 《道の駅の整備と交流人口の拡大》

### 最近オープンした県内の道の駅の駅

道の駅平泉 ～黄金花咲く理想郷～

- ・2017年4月にオープンした県内32番目の道の駅
- ・オープンから5か月で来館者数100万人を突破



道の駅むろね ～霊峰 室根山～

- ・2018年4月にオープンした県内33番目の道の駅
- ・産直や食堂を併設し、電気自動車急速充電器も設置



## 高田松原津波復興祈念公園

約130ヘクタールの公園内に、自然災害では国内初となる国営追悼・祈念施設（仮称）や**重点道の駅**「**高田松原**」、県の東日本大震災津波伝承館等を整備予定。

## 高田松原津波復興祈念公園（イメージ）



東北国営公園事務所ホームページより

## 若者の定住促進について

田野畑村

### 【背景】

人口減少対策として各種施策に取り組んでいますが、その中でも若者の定住促進は重要なテーマとなっております。村内の中学生、高校生を対象としたアンケートからは、約9割が「村に住み続けたい」又は「一度転出しても将来は村に戻りたい」というデータが得られておりますが、実際は村内への定着は非常に低調な状況にあります。「仕事がない」という意見が多く寄せられますが、一方で地元企業からは求人を出しても人材を十分に確保できないという声も多く聞かれます。

#### ■ 田野畑村における取り組み

- ・ 中学生の職場体験学習の実施（役場、村内企業）
- ・ 高校生等のインターン受入（役場ほか）
- ・ 大学生等のインターン受入及び旅費宿泊費等補助
- ・ 宮古地域雇用対策協議会等への参画
- ・ いわて就職面接会への参画
- ・ 起業希望者相談会の実施（村、商工会）
- ・ 地域おこし協力隊起業支援補助金制度創設

### 【課題】

- ・ 地元企業の PR、魅力不足（賃金、労働条件等）
- ・ 若者が求める職種と地元求人職種とのアンマッチ
- ・ 財政、マンパワー不足により小規模自治体での対策が困難

### 【論点】

- ・ 新卒者等の県内就職及び U・I ターンを効果的に進める取り組みとは何か
- ・ 県内企業の認知度・魅力度を向上させる取り組みは何か
- ・ 効果的な起業、創業支援とは何か





# 県市町村連携推進会議

## テーマ②

### 若者の地元定着に向けた就労促進について

平成30年7月23日

岩手県 商工労働観光部

## テーマ②若者の定住促進について

### 目次

- ・ 平成30年度のいわてで働こう推進協議会の取組について
- ・ 県内就職の取組について
  - 1 新卒者等の県内就職の促進
  - 2 U・Iターンの促進
  - 3 県内企業の認知度の向上



# 平成30年度のいわてで働こう推進協議会の取組について

岩手県ふるさと振興総合戦略＜施策推進目標＞

若者や女性の県内就業や創業の促進

＜目指す姿＞ 社会減ゼロ 年間△2,975人(H26)→0人(H31)

## 取組目標

## 平成30年度に特に注力する取組内容

### 新卒者等の県内就職の促進

(地元に残ろう)

- ① 高卒者の県内就職ワーキンググループ(WG)による取組強化
- ② 学校との連携による生徒等への県内産業・雇用等への理解の促進の強化

### U・Iターンの促進

(地元に戻ろう)

- ③ 学生等に対するU・Iターン就職支援策の強化
- ④ 産業人材の確保支援

### 県内企業の認知度の向上

(地元を知ろう)

- ⑤ 全構成団体参加のイベント等による更なる情報発信の強化

## 県内就職

### 起業・創業支援の強化

- ⑥ 若者や女性の起業・創業を支援

## 起業・創業

### 働き方改革の推進

- ⑦ 働き方改革による企業の魅力アップと労働生産性の向上

### 処遇改善の推進

- ⑧ 正規雇用の拡大

### 職場定着の促進

- ⑨ 若年層の早期離職の改善

## 雇用労働環境

# 県内就職の取組について①

## 新卒者等の県内就職の促進

(地元に残ろう)

### 平成30年度に特に注力する取組内容

#### ① 高卒者の県内就職ワーキンググループ (WG)による取組強化

平成29年度WGにおいて実施した現状分析等を踏まえて、保護者を対象とした企業説明会の開催を強化するなど、高卒者の県内就職率向上に向けた取組を強化する。

### 具体的な実施内容・展開

- ◇WGを開催し、現状把握・情報交換の上、県内就職率の高い地域の状況等を必要に応じて調査。
- ◇保護者向け企業説明会の状況等を踏まえ、今後の取組について意見交換を行い、協議会等に報告。

### 実施スケジュール

- ◇8月 第1回WG(現状分析、情報交換)
- ◇11月～ 保護者向け企業説明会の開催
- ◇12月 第2回WG(企業説明会結果等)
- ◇1～2月 WG結果報告(協議会、担当者会議)

#### ② 学校との連携による生徒等への県内産業・雇用等への理解の促進の強化

「岩手県の若年者雇用動向調査」の結果により、県内企業の認知度が低いことが明らかとなったことから、学校との連携による生徒等への県内産業・企業等の情報発信を強化することにより産業・雇用等への理解を促進する。

- ◇市町村等と連携し、学校内で地域の産業・企業等の製品やパネル等の展示や動画等による情報発信を実施。

- ◇上記に併せて地域の産業・企業等を紹介する出前授業を開催。

- ◇4～7月 公募、委託契約等の事務手続
- ◇8～3月 市町村等において事業実施
- ◇1月 県と市町村等との連絡会議で情報共有

## 県内就職の取組について②

### U・Iターンの促進

(地元に戻ろう)

#### 平成30年度に特に注力する取組内容

##### ③ 学生等に対するU・ターン就職支援策の強化

地方創生インターンシップWGを引き続き開催するとともに、県外に進学した学生等の岩手県へのU・ターン就職を促進するため、本県出身者が在学する大学等とU・ターン就職支援を強化するための体制「岩手U・ターンクラブ」等により、U・ターンの取組を強化する。

##### ④ 産業人材の確保支援

県内ものづくり企業における産業人材を確保するため、いわて産業人材奨学金返還支援制度により大学生等の県内への還流・定着を図るとともに、U・ターナーや新規学卒者等に対して、業種や技術レベルに応じた技能研修等を実施することにより即戦力となる人材育成を推進する。

#### 具体的な実施内容・展開

◇WGを開催し、インターンシップの実施等を支援する取組の協議・検討を行い、事業の強化・拡大を図る。

◇「岩手U・ターンクラブ」発足イベントを開催し、会員大学のニーズを聞き取りながら、クラブの体制を構築し、交流を拡大。

#### 実施スケジュール

◇5月、10月、1月  
第1～3回WG開催  
◇4～3月  
首都圏発ツアー、ふるさと若者ミーティング  
◇6月～  
「岩手U・ターンクラブ」発足(発足式、交流会)、会員大学との情報交換・聞取り、交流イベント開催

◇4～10月、11～1月  
奨学金支援候補者の募集  
10月、2月  
奨学金支援候補者の認定、支援  
◇8月～  
技能者育成、技術者育成プログラムの実施  
「人材育成・定着支援員」の配置

◇いわて産業人材奨学金返還支援制度について、県内外での就職説明会や学内ガイダンス等を活用した広報活動の推進。

◇技能者育成は、求職者等へ企業紹介と併せて訓練等を実施。

技術者育成は、生産・品質管理能力やコスト競争力等の強化に向けた人材育成を実施。

◇従前の就業支援員に加え、「人材育成・定着支援員」を各地域に配置。

岩手で働く、育てる、暮らす

“地元に戻ろう”  
「U・I ターン機能の強化」  
～若者の地元志向の高まりに呼応～



- ☆ 岩手県Uターンセンター (岩手県東京事務所; 東銀座) を拠点
- ☆ いわて暮らしサポートセンターへのキャリアカウンセラーの配置
- ☆ U・I ターンフェア、Uターンシステムを通じたマッチング



# 県内就職の取組について③

## 県内企業の認知度の向上

(地元を知ろう)

### 平成30年度に特に注力する取組内容

⑤ 全構成団体参加のイベント等による更なる情報発信の強化  
平成29年度開催した総合イベント「いわてとワタシゴト展」の拡充や、協議会としての「ふるさと発見！大交流会in Iwate」(COC+事業)への参画などにより県内企業等の認知度向上のための情報発信を更に強化する。

### 具体的な実施内容・展開

◇ いわてで働こう総合イベント「いわてとワタシゴト展」の開催  
・開催時期：H30.8.10(金)～11(土) ・開催場所：アイーナ  
・内容：高校生向けワークショップ、シゴトビトの職場等  
◇ 「ふるさと発見！大交流会in Iwate」(COC+事業)への参画

### 実施スケジュール

◇4～5月 総合イベント、出展者の調整等  
◇6～7月 総合イベント広報(イベントサイト、県政広報、チラシ)  
◇8月 総合イベント開催  
◇12月 大交流会開催

### 【昨年度のイベントの様子】



「いわてとワタシゴト展」(H29.9.2～3)



「ふるさと発見！大交流会in Iwate 2017」(H29.11.19)

[illegible]

**主催：いわてで働く若手労働組合 GOOD JOB IWATE! MANY GOOD JOBS.**

# いわてと ワタシゴト展

いわての「はたらく」が見える！集まる！

**8/10金・11土 10:30-16:30**

**2日間開催!! いわて県民情報交流センター  
アイーナ 4階市民プラザほか**  
(※伊達市東町1番地3-1) / (伊達市東町1番地3-1)

●学生も！社会人も！いわての「仕事」と「働く」を、みんなで盛り上げる2日間！！

<b>10月11日(土) 10:30-16:30</b> <b>シゴビトの職場</b> いわてでの仕事の見え方・分かれ方！最新の交通エリア、最新で働くシゴビトたちも！自分の仕事や職場をリアルに感じよう！ シゴビトとの出会い ・シゴビトの仕事紹介 ・シゴビトの職場体験 ・シゴビトの職業相談 ・シゴビトの就職相談 ・シゴビトのキャリア相談 ・シゴビトのスキルアップ相談	<b>10月12日(日) 10:30-16:30</b> <b>企業のための「これからの雇用戦略」大勉強会</b> 「新しい人材が何処やってくるのか」とは？ 企業が自らプレゼンで戦うぞ！！	<b>10月13日(月) 10:30-16:30</b> <b>働く若手世代の本音ミーティング</b> みんなで考える未来のアイデアソントーク
--	---	---

**対象：高校生（中3生以上）、保護者、若手若菜世代の若手就労者、若手県内外の学生（大学生、専門学校生、短大生）**  
求職活動中の方、すでに働いている社会人など、どなたでも参加いただけます

**入場料無料**  
イベントの開催費、お食事やお飲み物は別料金です。  
特別チケットあり！

**お問い合わせ先**  
TEL 019-621-1171 E w-event@jobcafe-i.jp  
〒020-0024 岩手県市川原1-12-18 岩手県産業センタービル4階（月曜～日曜・祝祭日、休館）

**インターネット予約**  
http://www.shigotoba-iwate.com/watashigoto/

**イベントのスケジュール**  
10月11日(土) 10:30-16:30  
10月12日(日) 10:30-16:30  
10月13日(月) 10:30-16:30

**QRコード**